

1 事業概要

事務事業名 養護老人ホーム措置事業		課名	長寿支援課	事業No.	87	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画		
	法令・例規等			老人福祉法		
事業目的		対象	経済的理由と家族や居住の状況から在宅生活が困難な高齢者			
		意図	養護老人ホームに措置入所し、安定安心した生活を確保する。			

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	1 養護老人ホーム措置入所事業 老人福祉法に基づき、経済的理由と家族や居住の状況から在宅生活が困難な高齢者を養護老人ホームに措置しました。		養護老人ホーム施設措置費				344,184	
	2 短期的入所事業 65歳以上で要支援・要介護認定を受けていない独居高齢者等に対し、養護老人ホームを利用した生活習慣の改善指導しました。		システム保守業務委託料				132	
			生活管理指導短期宿泊事業委託料				79	
			その他の経費				0	
	活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績
養護老人ホーム入所措置		人		161				
短期的入所事業利用日数		日数		18				
29年度 決算 (千円)	予算額		348,670	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		344,395	(そ) 老人措置負担金				
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	78,174					
一般財源		266,221						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	4	11	1	348,164	344,316	養護老人ホーム措置事業費
2	1	3	1	4	11	2	506	79	短期的入所事業費
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	急な事情で在宅で生活できない高齢者に対し、安心して生活できる場が提供できました。
上記の課題解決のための有効策	
次年度に向けての取り組み	継続して取り組みます。